

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	18 あいの風とやま鉄道の利便性の向上
政策目標	県内を東西に走る幹線鉄道であるあいの風とやま鉄道の経営の安定と利便性が確保され、将来にわたり、多くの県民の身近な生活路線として、通勤、通学等の交通手段が確保されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1)経営安定への支援	<b>■並行在来線の安定経営の確保</b> ・あいの風とやま鉄道施設整備等事業 初期投資及び開業後投資のうち、出資金充当額を除くR5年度の必要額を補助 ・富山県並行在来線経営安定基金補助金 乗継割引の実施等に伴う支援 ・富山県並行在来線経営安定基金への拠出 利用者の利便性の確保と運営会社の経営安定化に資するため基金を造成	160,000 592,334 661,000
(2)利便性の向上とマイレール意識醸成への支援	<b>■並行在来線の利便性の維持・向上</b> ・【新】北陸三県連携鉄道利用促進事業 北陸新幹線の敦賀開業に向けて、北陸三県が連携したキャンペーンを実施するなど、並行在来線の利用を促進 <b>■県民のマイレール意識の向上</b> ・あいの風とやま鉄道利用促進協議会運営費 県民のマイレール意識の醸成や利用促進を推進 <b>■富山駅周辺南北一体化を図る連続立体交差事業の推進</b> ・富山駅付近連続立体交差事業(再掲) 富山地方鉄道本線の高架化に向けた整備推進	5,000 768 2,563,000
(3)新駅設置と周辺まちづくり等への支援	<b>■新駅設置と周辺まちづくり等への支援</b> ・新富山口駅周辺のまちづくりに向けて民間事業者が進めている開発工事に対し、利用者の利便性向上の観点から必要に応じて助言	

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
富山県並行在来線経営安定基金への拠出額(累計)	16.8億円	16.8億円	30億円	経営計画概要に基づき、富山県並行在来線経営安定基金に県が拠出した累計額
新型車両(521系)の導入数	20編成	19編成	22編成	新型車両(1編成:2両)の導入数
駅設置数	21駅	21駅	21駅	あいの風とやま鉄道線における駅設置数